

# みなみいせ 2012



23号

2012.8.1

議会だより



みんなで  
わっしょい!

天王祭(神前浦)子どもパレード

(南島保育所)

主な  
内容

平成24年 第2回  
6月定例会……………2～3  
一般質問……………4～14  
地域活性化特別委員会から…15  
まちかどツイッター…16～17  
南伊勢町の滝ほか ……18

発行／三重県南伊勢町議会  
〒516-0194 三重県度会郡南伊勢町五ヶ所浦3057  
編集／議会広報特別委員会

# 平成24年第2回定例会

## 議案

平成24年6月19日から21日の3日間、6月定例会が開催され、一般会計補正予算案8件、条例修正案4件、規約の一部変更に関する協議1件、指定管理者の指定3件の14議案の審議と3件の報告が原案通り可決・承認されました。

一般質問では11人の議員が論戦を展開しました。

●平成24年度南伊勢町一般会計補正予算  
(第2号)  
(全員賛成)

●平成24年度南伊勢町下水道事業特別会計補正予算 (第1号)  
(全員賛成)

●三重県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議について  
(全員賛成)

●平成24年度南伊勢町国民健康保険特別会計補正予算 (第1号)  
(全員賛成)

●平成24年度南伊勢町上水道事業会計補正予算 (第1号)  
(全員賛成)

●指定管理者の指定について  
(全員賛成)

●平成24年度南伊勢町介護保険特別会計補正予算 (第1号)  
(全員賛成)

●南伊勢町印鑑条例及び南伊勢町手数料条例の一部を改正する条例  
(全員賛成)

●指定管理者の指定について  
(全員賛成)

●平成24年度南伊勢町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号)  
(全員賛成)

●南伊勢町町営バス条例の一部を改正する条例  
(全員賛成)

●指定管理者の指定について  
(全員賛成)

●平成24年度南伊勢町簡易水道事業特別会計補正予算 (第1号)  
(全員賛成)

●南伊勢町公共下水道条例の一部を改正する条例  
(全員賛成)

●平成24年度南伊勢町一般会計補正予算 (第3号)  
(全員賛成)

以下、繰越明許費繰越計算書について3件の報告がありました。

## 主な質疑

### 図書の有効性は

**問** 議員 図書の購入は、備品購入費で購入し、所有権は町の物になるが、委託料で購入だと図書の所有権はどうなるのか。

**答** 教育委員会事務局長 町民文化会館は指定管理しており、その中に図書館があり、運営の1つとして委託料で計上させていただいた。図書の所有権は、町の所有として備品に計上する。



図書を充実

## 補助金 同様に使えるのか

**問** 議員 振り替えの補助金は、生産林・環境林ともに同じように使えるのか。

**答** 水産農林課長 環境林については国の補助金50%、県の補助金40%、合せて90%の補助金で整備する。生産林については県の補助金80%でやっている。

## 報償費の内容は

**問** 議員 南島分署移転推進委員会報償費の内容は。

**答** 防災課長 対象は5名を予定している。人選については、組合議員、地元の代表、消防関係、役場関係で予定している。

## 増額の理由は

**問** 議員 町観光協会活動補助金18.5万の増額理由は。

**答** 観光商工課長 観光協会では、以前から事務局長の設置が検討されていて6月1日に組織関係に関する要望書が出され、それに伴い支援するという事で計上させていただいた。

**問** 議員 民生児童委員活動補助金46万の増額理由は。

**答** 福祉課長 積極的に活動や研修に取り組んでいただいている。3月末時点で決算ができていなかったため、当初予算に間に合わなかった。24年度にも積極的な活動や研修が見込めるため増額させていただいた。

## 工事請負費の説明を

**問** 議員 南島メデイカルセンター工事請負費の説明を。

**答** 福祉課長 CT室の酸素吸入器設置が見落とされていたため、設置する費用とその他独立したエアコンが必要となったため。

## 周知はされているか

**問** 議員 子供手当から児童手当に変更されるが周知はしっかりされているのか。

**答** 福祉課長 該当される方に個々にもれなく通知させていただいている。

## 予算変更と期間は

**問** 議員 任期付き職員の間はどうか。

**答** 総務課長 交通費9万8千円減額し、その他に変更はない。期間については2年間の契約となっている。



観光の促進に向け

## ドロップネットの 運用法は

**問** 議員 ドロップネットの運用法は。

**答** 水産農林課長 38地区に設置要望を聞き取り10地区から申込みがあった。鹿の大量捕獲が可能などから埋設場所を設置できる地区を優先的に設置させていただいている。

## 安全対策は

**問** 議員 臨時職員の夜間作業時の安全対策はどのようなになっているか。

**答** 水産農林課長 現在、駆除隊は3名2班体制で行動している。ドロップネットの作業は夜間での作業となるので必ず2名で作業にあたっている。



メディカルセンター CT室



手塚 征男 議員

# 消防南島分署の移転は

## 今月中に委員会を開催して進める 町長

**問**

紀勢広域消防組合、南島分署移転は、緊急出動のしやすい、安全で全域からの患者搬送を考え、選定してほしいが。

**答**

町長 移転候補地の選定と確保は、本町で行うことになっており、今月中にも移転推進委員会で検討する。

**問**

特養真砂寮は老朽化が進み、大地震、大津波への対応も含め、安全基準はどうか。

**答**

町長 耐震基準は守られているが、海のそばにあり、早い段階で組合内部での高台移転について検討を働きかけたい。

### 真砂寮の安全基準はどうか

#### 耐震基準は満たす

町長



高台移転が望まれる真砂寮

### メディカルセンターの状況は

#### 増加傾向にある

町長

**問**

メディカルセンターの状況はどうか。7月からは町バスも乗り入れられ、便利になると考える。

**答**

町長 内科外来はわずかに減少したものの、整形、眼科は増加傾向にあり、救急搬送もわずかに増えている。

**その他の質問**

- 原発問題について
- 公金横領について



メディカルセンターへの救急搬送



林 孝充 議員

# 一次避難場所の更なる見直しは

## 必要と判断される場合、

## 早急に対応する

町長

**問** 国・県から津波想定が出されたが、一次避難場所について更なる見直しがあるのか。

**答** **町長** 町内すべてに一次避難場所は海抜約20m以上を基本に危険を感じたら更に高台に避難できる場所を選定している。国や県の被害想定が明確になり、更なる見直しが必要と判断される場合には早急に対応していく。



さらに高く

### 現状の救急医療は

### 24時間の一次救急体制をとっている

病院事務長

**問** 現状の町立病院の医療体制と救急医療はどうかっているのか。

**答** **病院事務長** 平成21年4月から町立病院と南島メディカルセンターとで連携をして24時間の一次救急体制をとっている。常勤医だけでは体制を維持できないため、三重大学附属病院や伊勢赤十字病院などに、応援の医師派遣をお願いしている。



早期対策を

### 通学路の安全確認は

### 各学校に指示をした

教育長

**問** 通学路の安全に対して確認はされたのか。

**答** **教育長** 本町でも事故が起こる可能性は十分あることを認識して、更に通学路の安全に取り組んでいく必要がある。最近の校長会議でこのことを取り上げ協議し、改めて安全確認を各学校に指示を出した。



岡本 眞 議員

# 新体制への期待は

## 絆プランに着眼

町長

**問**

24年度が新体制でスタートしたが、町長の期待するところは、

**答**

**町長** 町民起点の考えのもとと安全安心を実施し、希望をもち誇れる南伊勢町を、町民一体となって創っていきたい。この体制で絆プランに着眼し、進めていきたい。



新体制で

**問**

絆プランが、向う10年間の行政の指針として策定されたが、特色は、

**答**

**町長** 「町民起点のまちづくり」の理念を実現するためのプランであり、町民参画による政策検討をし、職員の手づくりである。

### 絆プランの特色は

町民参画と職員の手づくり **町長**

### 防災課新設の成果は

役場全課の協働で **町長**

**問**

新設された防災課の成果と、今後の抱負については、

**答**

**町長** 役場全課の協働と、町内外の防災機関、専門家との連携・協力・支援を受け、防災対策に取り組んでおり、国・県の地域防災計画と連動した、当町の特徴を盛り込んだ行動方針を策定したい。



町民との検討会



澤村 圭也 議員

# 住民は嘆いている

## 工夫と努力を 町長



休止となった療養病棟

**問** 町立病院の療養病棟が無くなり、住民は嘆いている。高齢化の進む中、再開への対策はとっているのか。

**答** 町長 療養病棟休止で町民の皆さまに大変ご迷惑をかけ、申し訳なく思っている。様々な手段を講じ看護師募集に努め、7月より1名が決定した。今後とも努力工夫していく。

### 安全確保はどうか

#### 国・県へ要望を

町長

**問** 国道260号線船越地区内は、通学時に危険度が高いため、早急に対策をすべきと考えるが。

**答** 町長 幅員が狭く、見通しも悪くなっている。歩車道の区別も無く、通学路として、また地域住民の生活道路としての役割もあり、早期の改良整備を国・県へ要望している。



スピード落としてね

# 療養病棟休止の反省は

## 大変申し訳なく思っている 町長



山本周也 議員



病棟再開を待つ病院

**問** 療養病棟休止は事前に予見できたのでは。

**答** 町長 年度末ぎりぎりまで退職者への確認、慰留や新たな人員の確保などに奔走していたため、結果として入院患者さま、町民の皆さま、議会への報告が遅れ、大変申し訳なく思っている。

**問** 病院運営にも損失が発生することが予想されるが。

**答** 町長 入院収益で約一億円の減収、費用では人件費や材料費等で約五千万円の減額、差し引き約五千万円程度の赤字が発生すると見込んでいる。

**問** 早期再開への見通しは。

**答** 町長 めどは立っていない状況であるが、極力ご不便をおかけしないよう、現在の体制の中であらゆる工夫と努力をして頑張っていきたい。

### 高台への移転は

#### 検討を要請する

町長

**問** 真砂寮高台への移転要望のその後の対応は。

**答** 町長 現時点ではまだ組合内部で議論となっていないので理事会等で検討をお願いしていく。

#### その他の質問

- 教育費寄付金について
- 空き家等の管理について
- ライフジャケット配備について
- 広域消防南島の高台移転



海辺に建つ真砂寮



田中喜一郎 議員

# 期待される校舎の利用

## 地域との話しあいを 町長



活用されている『うみぼうず』（旧相賀浦小学校）

**問** 平成26年度には、小中学校の統合が予定されているが、廃校舎等による有効利用の観点からも、早めに活用計画をたてるべきと思うが、

**答** 町長 校舎などの現有施設は、老朽化が進んでおり、修繕、管理費等の増加が考えられる。地域の意向を尊重し、効率的な資産運営、

存続、廃止の分類評価して、地域の中で活用していく新たな施設活用方を検討したい。

# 農林水産物等の販売拠点

## 官民協働による協議会設置へ 町長

**問** 今年度、官民協働にて農林水産物等の販売拠点施設の実現へ協議会設置が計画されているが内容等は、

**答** 町長 当町としても、産業振興策として農林水産物等の販売拠点となる施設の重要性は十分認識している。協議会設置に向けた取り組みは、関係各課による検討会のなかで課題等の整理を行った後に、水産農林、観光商工関係団体との協議会に移行していきたいと思っている。



店頭に並ぶ地場産品

### その他の質問

● 当町の森林管理・整備についての考え方



東 伊久雄 議員



守っていききたい水田風景

## 農林業の振興は

# 関係者が一体となって 取り組む

町長

**問** 集落営農取り組みの進捗状況は。

**答** **町長** 昨年度、集落で三回集落営農集会を開催した。その中で課題として農機具買い替えの負担、出合い作業の負担、獣害による営農意欲の低下などの問題が取り上げられ、解決に向けての話し合いを行った。本年度も引き続き集落に入り、様々な問題解決に向け、県普及室、JA伊勢、町が一体となって、取り組んでいく。

**問** 農業担い手確保の具体的施策は。

**答** **町長** 本年度より規就農者総合支援事業が開催される。就農前の研修段階及び経営の不安定な就農初期段階の青年就労者に対し、給付金を給付する制度である。広報等で積極的にPRし活用していく考えである。

**問** 本年度の獣害対策事業は。

**答** **町長** 2地区で侵入防止柵の設置を予定、またドロップネットによる有害獣駆除の活動を行っている。



大量捕獲が可能なドロップネット

## 観光の振興策は

### 体験交流型の観光プランで 観光商工課長

**問** 長時間滞在し、周遊できる環境づくりとは。

**答** **観光商工課長** 体験交流型の観光プランを関係団体の皆様と一緒に考え取り組んでいきたい。また山登りハイキングコースの整備、点検を実施する。



山本芳隆 議員

# いそがれる有害鳥獣処理対策

## 各地に埋設地のお願い 町長

**問** 有害鳥獣捕獲後の処理は、猟師さんたちが大変悩み苦しんでいる。今後深く関わり行政の責任のもと、処理をする事ができないか。

**答** **町長** 県の支援も得て、民間活力の導入や、広域での取り組みも視野に入れ焼却炉、解体処理場等につき検討を行っている。現在、区長さんに埋設地の提供をお願いして、不衛生にならない埋設等の情報提供を行っていききたい。



イノシシ捕獲

## 地域密着型介護老人福祉施設の整備計画は

### 民間による運営を 町長

**問** 平成25年、26年度に地域密着型介護老人福祉施設（29床）の整備計画をされているが、現在、建設希望の参入業者が有るのか、いない場合は、町が建設する考えは有るのか。

**答** **町長** 現在、民間業者の把握はしていないが、募集の時期等についての問い合わせはある。町の建設は考えていない。民間のノウハウにより運営して貰いたいと考えている。



休止中の療養病棟（2階）

## 望まれる療養病棟の早期再開

### 看護師確保にあらゆる方策を 町長

**問** 町立病院が看護師不足の為、療養病棟を休止したが、看護師雇用及び療養病棟再開の見通しは。

**答** **町長** 本年度4月より看護師不足の為、療養病棟休止に至ったことは、町民の皆様に変に申し訳なく思っている。看護師雇用については、7月1日付にて1名採用が内定している。看護師確保ができれば、早急に療養病棟を再開したいと思っている。

# 補助事業の効果は

## 新商品を開発

町長



西 則孝 議員

**問**

国・県の産業振興に係る補助事業の現状及び効果は。また、周知方法は。

**答**

町長 各事業者が情報を収集し、支援制度を活用している。

最近では県で3件、国で1件採択されており、また、「あおさ焼酎」や「みかんを使った加工品」がこれまでに補助金を活用し、開発されている。

周知方法は、会議等での資料提供や観光商工課窓口にパンフレットを設置し、問い合わせにも対応している。



特産物で産業振興を

**問**

本町での野生獣の実態は。また、獣害防止対策事業の効果は。

**答**

水産農林課長

近隣の市町村との境界が広域に及ぶことから、有害獣の実態把握は困難で、県のモニタリング調査では伊勢地域でニホンシカ10、631頭と推定。本町では年平均1、500頭ほど有害獣を駆除。今後も有害獣駆除を中心に追払いや柵による侵入防止、獣害研修会等総合的に取り組んでいく。

### 野生獣の実体数は

平均1、500頭ほど駆除

水産農林課長



花火（T3）による追い払い

**その他の質問**

● 各区や個人の要望に対する役場の対応方法は。



岡田和夫 議員

# 再開はいつごろに

## めどは立っていない

町長

**問**

町立病院の療養棟は一時休止されており、町民から心配の声が出ているが、再開に向けての対応と今後の取り組みは。

**答**

町長 看護師不足による療養棟休止の現状は大変申し訳なく思っている。再開に向けて様々な努力を実施しているが、再開のめどは立っていない。



早くもどろりに

# 校舎の安全確認は

安全を確保する

建築専門監

**問**

南勢地区4小学校を統合する校舎の安全確認については。

**答**

建築専門監

校舎の安全を確認する調査を建築基準法第12条に基づき、状況調査を行った結果、地震・津波等の災害を防止できる対策と態勢を整備する必要がある。安全判断については、法律第4条、建築基準法第20条の定めをもとに、国土交通大臣の定めた算定式により、構造基準を満たした校舎の安全を確保する。



大規模改修を予定（五ヶ所小学校）

### その他の質問

● 包括支援センターの位置づけは。



掛橋 靖 議員

# 人口流出への対策は

## 若者定住に取り組む

行政経営課長



笑顔と夢がいっぱい

### 問

人口減少、少子高齢化問題が加速し、出生率、児童生徒の大幅減少につながっているが、人口流出の要因と今後の対策は。また、若い世代の抱える環境整備とは。

### 答

行政経営課長

平成23年度の転出者は433名。年代は10代、30代が特に多く、主な転出理由は就職と進学。今後の対策として若者定住促進を図り、産業振興、雇用対策、子育てや教育環境、住宅や道路を整備する。また、若い世代の家族が安心して暮らし続けることができるように、更に地域医療や救急体制の充実、全国でトップレベルの学力・体力が達成できる教育環境整備、様々な保育サービスの充実等、対策を講じる必要があると考える。



元気は地域から

## まちづくりの理念は

### 「町民」が出发点

町長

### 問

総合計画「絆プラン」の特徴は、町民と役場が一体となって新しいまちを創っていくことであるが、基本理念への想い、実践を図る上での障害、実現にあたっての使命は。

すべての政策・施策は「町民」が出发点と考えている。障害については脆弱な財政状況の問題はあるが、町民と役場が一体となり、ともに考え、取り組む「場」づくりを

### 答

町長

まちづくり

の基本理念は「町民起点のまちづくり」で、

現している。掲げた当町の目指す姿を実現していくことが使命と考える。

# 地域活性化特別委員会から最終報告

## 活動内容

平成22年9月より活動を開始し、活性化団体、産業団体等との懇談会を35回実施、500名余りの町民の皆さまと意見交換をしました。

## 行政への報告

委員会は「産業振興」「教育・文化」「地域と行政の関わり方」の三つのテーマに分類し、報告をしました。

### 1 産業振興について

#### ① 販路拡大&拠点作り

◆ 産業団体との意思の疎通を図り、イベント等に集客性の有る企画の作成、トップセールスの推進を図る必要がある。

◆ 日常、産業界との連携を密にし、業種間交流に努める必要がある。

#### ② 観光・スポーツ振興による外貨の獲得

◆ 観光産業は立ち遅れている。観光スポットの紹介、お客さまニーズに適合した観光の有り方を考えて貰いたい。

◆ 歴史、文化、祭り等の知識、見聞を広め、観光スポットの探求に努める。

◆ 近隣のイベント等の情報収集に努め、販売拠点の場の提供、消費者ニーズに答える特産物の開発に取り組む。

◆ 売上の向上には、TPOに応じた情報発信が重要である。

◆ 当町のイメージキャラクター「たいみー」の有効活用、キャラクターグッズの開発、三重県アンテナショップの利用拡大を図る。産業振興には、産業団体と協働し、産業界を引率して貰いたい。

◆ 各種スポーツ大会開催は、地域振興には実証されており、クラブ間の仲介役となり、スポーツ大会の開催に努める必要がある。

◆ 国道260号の整備促進  
◆ 生命の安全、各地連携、産業振興等において、必要不可欠であり、更なる整備促進に努めてほしい。



白熱する懇談会

#### ④ 道の駅について

◆ 建設に際しては、コンセプトを確立し、販路拡大、防災的観点からも必要性は認めるが、官民一体にて熟議する必要がある。

#### ⑤ 後継者不足・雇用・就労の環境づくり

◆ 所得の安定確保の観点からも、基幹産業の抜本的な見直し、改革が必要であり、雇用の場の創設が求められる。

## 2 教育・文化について

#### ① 既存施設の有効活用による振興

◆ 当町には、各種様々な施設が有るが、この施設を有効活用し、文化、スポーツ等を活発にしていく必要がある。

#### ② 生活様式・文化の存続

◆ 各地区に祭事、文化があるが、存続が難しい。各地区間の協働による存続、後継者育成も一考である。

#### ③ 教育・文化の促進

◆ 行事、文化、音楽等の文化活動は、町民の憩



視察先の道の駅

達を継承する人材を育成する必要がある。

#### ② 地域活性化への関わり

◆ 地域によって課題は様々であり、行政だけでは対応できない課題もあり、地域活性化団体、NPO団体と協力し、課題解決に取り組む必要がある。

## むすび

18ヶ月にわたり当町の活性化について、調査研究をしてきました。行政、町民、議会がその役割をもう一度検討し、出来る範囲で行動することが活性化への近道と考えます。今回の報告に至るまでには、町民の皆様にご協力を頂き御礼申し上げます。懇談会での意見、課題を尊重し、地域活性化特別委員会の報告とさせて頂きます。

## 3 行政の関わり

#### ① 人材育成について

◆ 地域活性化の活動ベースには、人材が不可欠である。各地区、分野には有識者、経験者又指導者がいる。この人

### 町内環境を整備して

私の友だちに町外から嫁いできた人たちが沢山います。ほとんどが南伊勢町の生活環境に不満を持っています。皆さん口々に子どもが安心して遊べる公園や、地域のみんなが集える図書室や、放課後児童クラブ等の施設を熱望しています。更に、防災に関する不安がいっぱいで、特に保育園の避難先は本当に大丈夫なのかが心配です。また、学力向上への取り組みや、近隣市町の生徒と学力に差が出来ないような学習指導や、南伊勢高校の充実に取り組んでもらいたいです。

町政への期待として、地域のスポーツクラブと学校のクラブ活動の連動を考えて、子どもたちの育成にも力を入れて頂きたいです。

30代女性



### 地震がおこったらどうする

大津波におそわれた夢をよく見ます。南伊勢町は東北のようにならないかが心配です。私たち子どもにもわかりやすく教えてください。地震が発生したら、まず何をしたらいいのか、わかりやすく。

小学校6年 女子

# ツイッター

### 大好きな町だけど

私の住んでいる町は、南伊勢町です。

この町のいいところは、自然も美しいし、人もやさしいし、友だちもやさしいから、この町が大好きです。

この町でいけないところは、風邪をひいても、目が悪くなっても、耳が悪くなっても、伊勢の病院まで行かなくてはならないので、近いところに病院があったらいいと思います。

学校に行ったり、友だちの家に遊びに行くときに、歩道が無いし、J Aのところは車が多いので、信号機がほしいです。

小学校が統合するのは、友だちが多くできると思うので楽しみです。

小学校3年 女子

### 子ども教育を

本業での生計を立てるのが厳しく、年間を通じていろんな副業、アルバイトで何とか生活している状態がここ数年続いている。働く場が欲しい。また、家族で住めるちょっと小奇麗で低家賃の町営住宅があれば生活もしやすくなりそう。そして、南島メディカルセンターの診療課を増やしてほしい。子どもを気楽に診てもらいたい。

現状、南伊勢町に住み続けるには、子どもたちの教育に金や手間がかかる。塾通いさせるのに伊勢まで送り迎えが必要。もっともっと学校教育に力を入れて欲しい。

40代男性

多くのご意見、ご協力を頂き、  
ありがとうございます。  
ご意見がございましたら  
200字程度でファックスか郵送で  
議会事務局までお寄せください。

### 学校統合におもう

南勢地区の小学校を統合する準備が進んでいるようですが、私たち父兄や地域に対しての情報があまりにも少なすぎるのでは、と思います。

町民起点のまちづくりとは、かけ声だけでしょか。もっと住民と意識の共有を図ってください。

30代女性

### 減り続ける人口

このままでは本当に人がいなくなってしまう。人口減をどう考えているのか？新たな産業、他の市町村がやっていない事業を創出し地域活性を図ることが重要である。例えば、盲導犬や聴導犬を全国から集め余生を送らせる施設の建設（※雇用の創出）や、子どもたちのスポーツ振興や、空いている土地を利用してスポーツ施設を建設し、全国の社会人、大学、高校の合宿や大会を実施する（※集客と外貨獲得）。また、教育に特化したまちづくりや、高齢者に住みやすい、生活のしやすいまちづくりを熱望する。突出的な発想ではあるが、場外馬券売り場等の大人の遊興施設の建設も一案である。

町政への不満として、職員の教育に疑問がある。日頃の挨拶や仕事の習熟度が低いのでは。意識改革が必要と考える。

50代男性



### 爺の独り言

「なんにもない町です」なんにもない町、南伊勢町ってイベントをやったらたくさんの方が集まるのではと考えたりします。

高齢化がどこよりも早く人口がどんどん減っていきます。なんか先細りで淋しく感じます。

でも気候は暖かく自然は豊かで住んでいる人も笑顔で温かい人ばかり、何にもない町にいろんなものが見えてきます。

こんなに素晴らしい町は、どこへ行ってもないのでは。

若者がいなくて人が減っていくって嘆く人がいるけれど、古いにしえのよき時代に戻るだけ。

“なんにもない町、南伊勢町”この町に住んでいる事を自慢しようや。

70代男性

# まちかど

### プラン実現で住みよい町を

絆プランを読ませてもらいましたが、本当に素晴らしいと感じました。是非とも実現化目指してやって欲しいと思います。子どもたちの将来を考えると、自分たちも頑張らねばと思うが、そのような場はどこにあるのかが疑問です。もっともっと役場の人たちに地域との関わり方に期待します。また、絆プランの具体的な実践計画が、分りづらいたとも感じました。せっかくのプランも台無しだと思います。

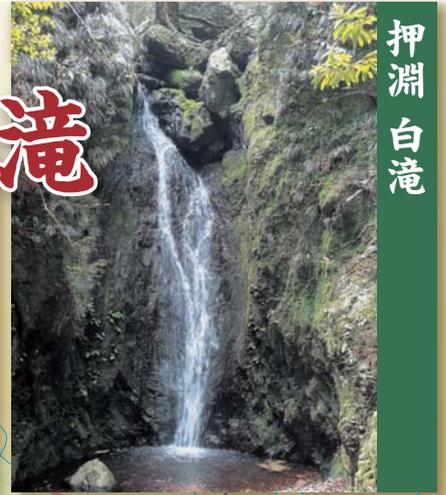
あと、地元に住み続けるメリットを考えると将来が不安になります。子どもの養育や教育、仕事のこと、もっと我々の世代が暮らしやすいような取り組みに期待します。全体主義ではなく、集中した取り組みが必要ではと考えます。

30代男性

みなさん、知っていますか

# 南伊勢町の美しい滝

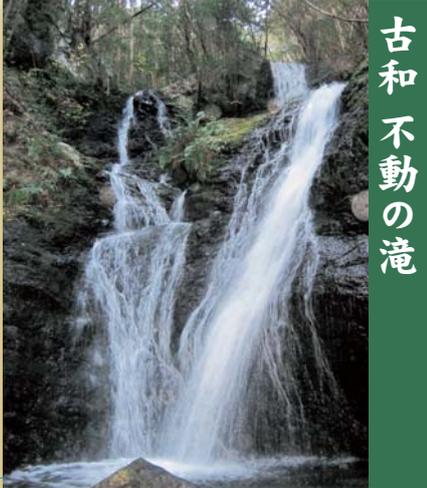
押淵白滝



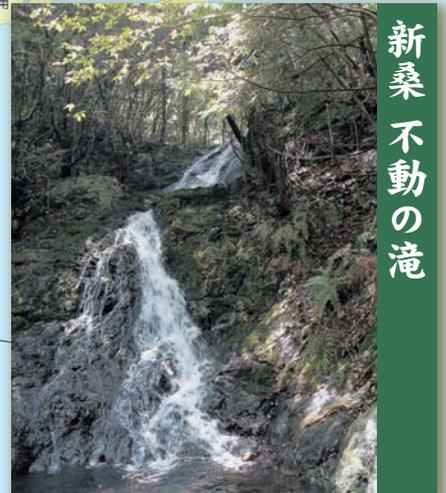
東宮不動の滝



古和不動の滝



新桑不動の滝



**おわび** 入札準備が遅れたため、3月定例会の内容をお知らせする議会だよりが、発行出来なくなりました。今後は、このような事がおこらないよう務めます。ご迷惑をかけ、申し訳ございませんでした。  
議会広報特別委員会

## 議会を傍聴 しませんか

9月定例会が開催されます。開催は9月11日～9月18日の予定です。是非傍聴してください。(当日、総務課で受付をすればOKです)

## 編集後記

6月だというのに台風4号が上陸をし、その最中6月定例会が開催されました。想定を越える自然災害に対し、私たちは一つ一つ自分たちの出来る事を積み上げて、備えをしなければなりません。新しいメンバーで、より皆様に親しんでいただけたら、広報紙を目指します。



### 議会広報特別委員会

|          |           |            |         |
|----------|-----------|------------|---------|
| 委員 山本 芳隆 | 副委員長 岡本 眞 | 委員長 掛橋 伊久雄 | 委員 林 孝充 |
|----------|-----------|------------|---------|

議長 上村 久仁

議会だよりについてのお問い合わせ等は、議会事務局までご連絡ください。  
☎ 0599-661781